長期的な投資の政治は可能か?

立教大学法学部 政治学科長/ヨーロッパ政治論 小川有美

民主主義のせっかちさ (IMPATIENCE)?

- ●「嫌税の政治学」 (新川 2009)
- ●「合理的」な政策でも政治的正当性が 不足すれば統治は不安定
- 日本の歴代政権の消費税トラウマ
- ●「不公平税制ー小さな政府ー低福祉」 の悪循環
- ●国民文化 北欧人は日本人と違い政府 と税金が好きか?

リスク社会の政治

- ●政治家 「非難回避の政治」再選に不利な選択せず
- ●有権者 体系的リーズニングより短期的反応
- ○認知バイアス 近い・ネガティ ヴな情報 > 遠い将来
- ●政治のメディアタイゼーション

より洗練された説明・・・歴史的制度論

- 加藤淳子 付加価値税の導入タイミング
- 財政赤字期前に導入⇒ 社会保障支出高い
- 財政赤字期後に導入 ⇒ 中途半端"な成果と反発
- ロートステイン『制度こそが重要』
- ●公正に設計され、実施が適正で、負担も妥当だと 市民が見なした制度は持続(Rothstein et al.2002)

・・・・手遅れの国は万事休すか?

- 政府債務、教育、災害、再生エネルギー、 自然資源、予防保健など、時一間的 (intertemporal)な観点を必要とする政策多い
- その促進要因・・・
- ●割引率(discount rate) 現在>将来
- 決定的出来事 危機、災害、戦争

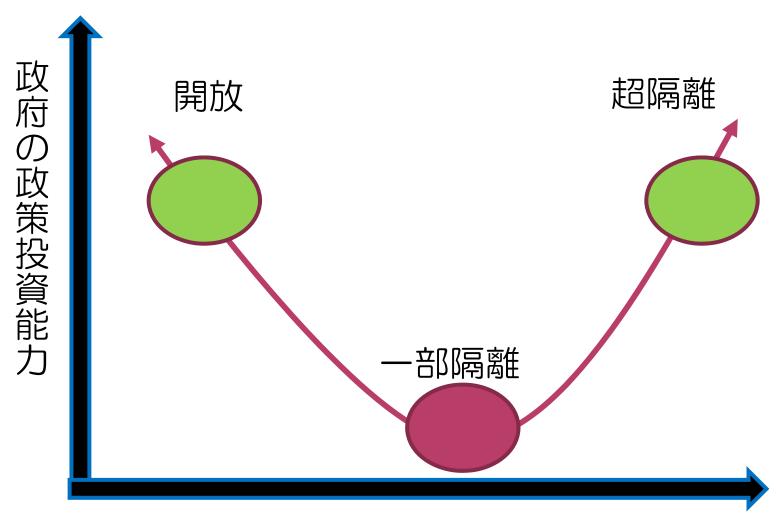
ジェイコブズ 長期的な政策への投資の3条件

(Jacobs 2011)

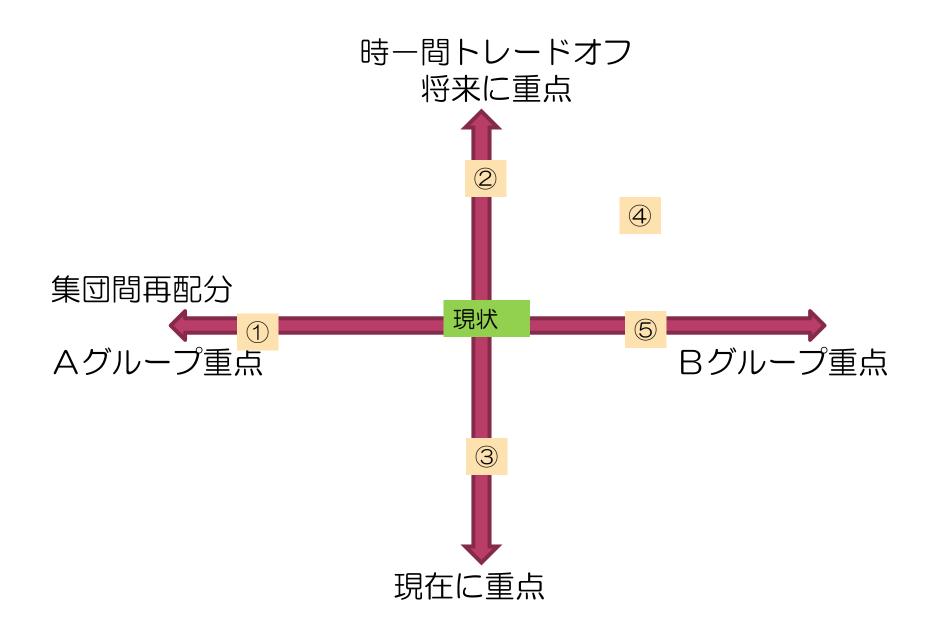
①選挙上の安全

②長期的な社会的利得

③制度的能力(institutional capacity)



政策形成に対する社会の諸圧力からの隔離度



スウェーデンのケース

- 戦後スウェーデン・モデル
- 社会民主党の長期政権の下、政・労・使協調
- ⇒社会団体+政党=民主的権力資源
- 動査委員会・政府報告SOU・意見聴取手続き
- ⇒テクノクラティックな立案+社会的合意
- ATP年金制度 1957国民投票、社会民主党案 全国労組LO、ホワイトカラー組合TCO支持

1990年代 経済危機と改革

- ●年金の持続不可能の認識
- 1991年金改革WG 労使など利益団体排除
- ●議会主要政党、合意された答申に一方的な修正を加えない取り決め
- ●「議会で広範な合意を得る機会を取るか、議会でよからぬことが起きるリスクを取るか」 (社民党委員)
- ●「待てば待つほど合意は大きな圧力に晒される」 (自由党シェーンベリ委員長)
- 1992報告、94最終報告書「年金から政治を除外」 する自動安定化メカニズム 99施行

政策的帰結と民主的帰結

- 経済危機という決定的出来事の認識共有
- 政党間の協力によるイニシアティヴ
- 政策形成コミュニティの利益団体(労組、 専門職、経営者団体)からの隔離
- ☞長期的政治投資の条件①、②、③
- 民主主義への帰結は・・・
- 社会集団に広く開放されたスウェーデン・ モデルの掘り崩し(社会民主党自らの手で)
- 変易的(volatile)な狭い統治連合の時代へ

参考文献

- 小川有美,2003年「時間の歴史政治学・端書 民主化論・社会 運動論・労働時間論から遠近法的分析へ」『千葉大学法学論 集』18(1),pp.287-311.
- 新川敏光. 2009. 「嫌税の政治学」『生活経済政策』No.144. pp.8-13.
- 新川 敏光・ジュリアーノ ボノーリ編. 2004. 『年金改革の比較 政治学:経路依存性と非難回避』ミネルヴァ書房.
- Jacobs, Alan M. 2011. Governing for the Long Term: Democracy and the Politics of Investment. Cambridge: Cambridge U.P.
- Kato, Junko. 2003. Regressive Taxation and the Welfare State.
 Cambridge: Cambridge U.P.
- Rothstein. Bo and Sven Steinmo (eds.). 2002. Restructuring the Welfare State. Basingstoke: Palgrave Macmillan. Palgrave Macmillan.
- Van Waarden and Gerhard Lehmbruch (eds.). 2003.
 Renegotiating the Welfare State: Flexible Adjustment through Corporatist Concertation. Loncon: Routledge.